



れいわ ねんどそつぎょうしょうしょうじょよしきこうちょうしきじ ぜんぶん 令和6年度卒業証書授与式校長式辞（全文）

あか なた ひ ひかり せいわ もり き
明るく暖かな日の光が、清和の森の木
ぎ そろ くさき はる きざ かん
々に注がれ、草木にも春の兆しを感じられ
るようになりました。

ほんねんど
本年度も、こうしてご来賓の皆様、保護
ごしゃ みなさま りんせき たまわ そつぎょうしき
護者の皆様にご臨席を賜り、卒業式を無
じきょう
事挙行できますことを、まずもって大変う
れしく思います。



さて、本日清和小学校を巣立っていく46名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございま
す。皆さんは今6年間の小学校生活を終え、新しい世界に旅立っていかうとしています。6年前
のことを憶えているでしょうか。大きなランドセルを背負い、お家の人に手を引かれ、校舎に入
ったあの日のことです。何もかもが初めてのことで、毎日が新鮮だったことでしょう。それから
6年間、皆さんは雨の日も風の日も学校に通い、心も体も大きく成長して今ここにいます。

校長先生は、皆さんとは1年間の付き合いでしたが、皆さんの活躍は目を見張るものがありま
した。登校班や委員会活動など、高いリーダーシップを発揮して、下級生の安全を守り、学校
生活をよりよくするために動いてくれました。また、朝休みなどに1年生の教室へ来て、やさし
く1年生のお世話をしている皆さんの姿を見かけました。

そして、何よりも素晴らしいと私が感じたことは、学校内の最上級生として、自分たちで何
ができるかを考え、それを6年生全体や学校全体で次々と実行していったことです。1年生を迎
える会で1年生と手をつなぎ導き、5年生と合同での宿泊学習の計画・運営、全校の中心とな
っての運動会、どの行事も大成功でした。自分たちでできることを次々と実行していくその主体
的な姿に感動すら覚えました。でもその陰には、担任の先生をはじめ、たくさんの先生やお家の
方の協力があつたことも忘れないでください。

そんな素晴らしい皆さんも、4月からは中学生になり、新しいステージへと進みます。そこ
で、卒業にあたり、皆さんへのはなむけとして、次の言葉を伝えておきたいと思います。

それは、「置かれた場所で咲きなさい」という言葉です。これは、教育者である渡辺和子先生
が出会った英語の詩の中の一節です。有名な言葉ですが、この言葉は好きではないという人がい
ます。「どんなに努力しても、その人の力ではどうにもならない場所に置かれたら、そこに長く
いなくてもいい。自分の力が生かせる場所に移って活躍することの方が大切だ。本当につらい
場所だったら我慢することはない。それは逃げるといふことでない。いや時には逃げる勇気も

必要だ。」という意見を耳にします。実際に校長先生の親しい人の中にも「置かれた場所で咲かなくても、自分にあった場所に行けばいい」と言う人がいます。その人の言い分には、頷く点もあると思います。

それでも、校長先生は、卒業生の皆さんにこの言葉を贈りたいと思います。この言葉のもとになった英語の詩の日本語訳を少しここで紹介します。

神様が置いてくださったところで 咲きなさい

仕方がないと諦めてでなく 咲くのです

「咲く」ということは自分が幸せに生き 他人も幸せにするということです

「咲く」ということは 周囲の人々に あなたの笑顔が

私は幸せなのだということを 示して生きるということなのです

皆さんが進む中学校での生活は、きっと素晴らしいものになると先生は信じています。ただ、その日々は、必ずしも楽しいこと、嬉しいことの連続だけではできていません。あなたの置かれた場所は、「もっと日当たりの良いところだったら」「もっと風当たりの少ないところだったら」と思う場所かもしれません。でも、咲いてください。その場所で咲いてください。「咲く」ということは、自分自身のためだけでなく、周りの人たちを幸せにするということです。難しいことではありません。簡単なことなのです。あなたの笑顔で、私は幸せなのだということを示せばいいのです。毎日学校で会う人たちに「あいさつ」をしてください。教室で落ちているゴミがあったら拾ってください。嬉しい時に笑顔を見せてください。自分の大好きなこと、部活動や勉強に一生懸命取り組んでください。そうすれば、あなた自身が幸せになり、あなたの周りの人たちを幸せにすることができます。あなたが「咲く」ことは、あなただけのためではないのです。「あいさつ」や「ゴミを拾う」こと等は誰でもできることです。大事なことは、今までそれができていなかった人も、それをやると固く心に決め、決めたらそれを結果が出るまでやり続けることだと思います。

「置かれた場所で咲きなさい」みなさんもこの言葉を心にとめて、これからの人生において、よりいっそう成長し、自分が幸せになり、周りの人たちを幸せにしていってほしいと思います。

さて、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠にありがとうございます。お子様が、立派に小学校を卒業されますことを職員を代表しまして心よりお祝い申し上げます。小学校卒業という節目を迎えられ、これまでのご苦労も大きな喜びに変わっていることと存じます。この6年間、本校の教育活動に格別のご理解ご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。これからもお子様が健やかにたくましく成長されますようお祈り申し上げます。

また、ご来賓の皆様にはご多用の中、ご臨席を賜り、衷心よりお礼申し上げます。卒業生に対するこれまでのご厚情と本校教育へのご支援に対して、改めて深く感謝申し上げます。

さて、名残はつきませんが、卒業生の皆さんの輝ける未来に幸多きことをお祈りして、以上を式辞といたします。